

「大学におけるハラスメントの防止」に関する講演会を開催

札幌大学学生相談室では、学生のより良い修学環境の向上を目的に、教職員を対象とした学生支援に関する研修会を毎年度実施しています。

今年度は、3月5日（水）15時から、東北大学教授で臨床心理士の吉武清實氏を講師にお迎えし、『大学におけるハラスメント防止について』の講演会を開催します。

ハラスメントは、個人の尊厳や人格を侵害し、修学環境等を悪くするばかりではなく、大学の社会的信用を低下させる重大な問題です。

この講演会では、そうしたハラスメント問題を教職員が深く認識し、その対応等を習得するために、ハラスメントが起きる背景や状況と対応システムの整備、ハラスメントの防止策についてお話いただきます。

日 時：3月5日（水）15：00～16：30

講 師：吉武 清實氏（東北大学高等教育開発推進センター教授、臨床心理士）

演 題：『大学におけるハラスメント防止について』

会 場：札幌大学 PREA HALL（札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1）

主 催：札幌大学学生相談室

◇吉武清實氏プロフィール◇

東北大学学生相談所のカウンセラーとして、学生のカウンセリングに従事するほか、東北大学高等教育開発推進センター学生支援部教授として、学生相談・学生サービスの向上に関する臨床・実践研究、大学におけるハラスメント問題に関する研究にも取り組んでいます。

専門分野：学生相談、心理療法とコミュニティ心理学、学校コンサルテーション

研究課題：学生相談の役割・機能に関する臨床・実践研究、大学コミュニティにおける“アカデミック・ハラスメント”防止システム、大学構成員のためのソーシャルサポートに関するアクション・リサーチ